No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7 0 7 1 9	N E X T	匠	推奨
1	基本情報									
2	共通情報	金額端数処理区分	金額を計算する場合の端数処理方法の初期値を 設定します。	●四捨五入 ○切上げ ○切捨て	可	 〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとなりますが、〔請 求入金情報〕では使用していません。 〔受注販売情報〕で利用します。 	0	0	0	
3		消費税通知方法区分	消費税の計算方法を、設定します。 「伝票単位」の場合、伝票の合計金額に対し て、消費税を計算したあと、明細に振り分けま す。 「行単位」の場合、伝票の明細毎に消費税を計 算し、合計します。	○伝票単位 ●行単位	可	※「締日単位」は将来対応予定です。 〔取引先登録〕の請求情報の初期値をとなりますが、〔請 求入金情報〕では使用していません。 〔受注販売情報〕で利用します。	0	0	0	
4		消費税端数処理区分	消費税を計算するときの端数処理方法を設定し ます。	○四捨五入 ●切上げ ○切捨て	可		0	0	0	
5	伝票関係	伝票番号自動採番	伝票Na.の自動採番を設定します。	●する ○しない	可		0	0	0	する
6		伝票番号接頭辞	自動採番する場合、接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	可		0	0	0	年月
7		請求書出力日付警告	(請求引力)(請求明細入力)(入金入力)の 発行済みの請求書を削除する警告メッセージを 設定します。 「表示しない」の場合、警告メッセージは出力 されません。処理を続行します。 「表示する」の場合、警告メッセージを出力し ます。メッセージのボタンの選択により、処理 続行を選択できます。	○表示しない ●表示する	न	メッセージ「この明細は請求書発行済みです。更新してよ ろしいですか?Yes,No」	0	0	0	表示する
8		得意先締日	(請求引入力)(請求明細入力)の得意先締日を 設定します。取引先情報の締日に従った得意先 締日を利用する場合、チェックオンします。得 意先毎に登録した締日以外では、利用できなく なります。 随時、請求書を出力する場合、チェックオフし ます。得意先締日はどの日付でも利用できるよ うになります。	□取引先情報に従う	न	得意先締日は請求年月日として利用します。	0	0	0	チェックオン (取引先情報に従う)
9	残高管理	請求部門集計設定	請求残高の管理単位に請求部門を利用する場 合、設定します。 「請求部門を残高集計に含める」の場合、請求 残高は、請求部門別得意先別工事別に管理でき ます。 「請求部門を残高集計に含めない」の場合、請 求残高は、得意先別工事別に管理できます。	○請求部門を残高集計に含める ●請求部門を残高集計に含めない	ন		0	0	0	請求部門を残高集計に 含める
10	請求管理	請求管理Na	請求書の消込を行う場合、請求管理Naを利用し ます。 「する」の場合、請求書の消込を行うために、 請求管理Naが請求伝票毎に割り振ります。 「しない」の場合、請求書の消込は行いませ ん。	○しない ●する	不可		0	0	0	する

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7 0 7 1 9	N E X T	匠	推奨
11		請求管理Na. 自動採番	請求管理Na「する」の場合、設定します。 請求伝票に割り振る請求管理Naの自動採番を設 定します。	○しない ●する	可		0	0	0	する
12		請求管理Na. 接頭辞	請求管理Na「する」で自動採番「する」の場 合、設定します。 請求伝票に割り振る請求管理Naの接頭辞を設定 します。	○なし ●伝票区分+伝票番号 ○請求書番号	可		0	0	0	伝票区分+伝票番号
13		物販請求入金管理	(受注販売情報)を利用し、(請求入金情報) で請求入金管理を行う場合、「する」を設定し ます。 「しない」を設定した場合、(受注販売情報) の請求入金管理は行いません。	●しない ○する	可	販売情報システム購入時、利用可能です。	0	0	0	する (〔売上情報〕を利用 する場合)
14		請求管理No. タイプ	請求管理Na「する」で接頭辞「なし」の場合 に、請求管理Naのタイプを設定します。	●半角数字(英字無)○半角英数字(英字有)	可		0	0	0	
15		請求管理No. 使用桁数	請求管理Na「する」で接頭辞「なし」の場合 に、請求管理Naの使用桁数を設定します。	<u>14</u> 桁(20桁迄)	不可		0	0	0	
16		入金入力時 管理№入力方法	(入金入力)で入金日と得意先を条件に未消込の請求管理№を自動展開する機能を利用する場合、設定します。 「手入力」の場合、自動展開する機能は利用しません。 「自動」の場合、自動展開する機能を利用します。	○手入力 ●自動	ग		0	0	0	自動
17		過入金チェック単位	〔入金入力〕の請求書消込チェックの単位を選 択します。	 得意先単位 (得意先契約単位) (得意先情報の請求単位) 	可		0	0	0	得意先工事単位
18		過入金チェック	〔入金入力〕の請求書消込チェックのメッセージを選択します。 「警告メッセージ」の場合、処理は続行します。 「エラーメッセージ」の場合、処理は中断します。	●警告 ○エラー	可		0	0	0	警告メッセージ
19	請求書関係	請求書番号接頭辞	請求書に出力する請求書番号の接頭辞を設定し ます。	○なし ○年度 ●年月○得意先 or 工事	可		0	0	0	
20		タイプ	請求書に出力する請求書番号のタイプを設定し ます。	●半角数字(英字無)○半角英数字(英字有)	不可		0	0	0	
21		桁数	請求書に出力する請求書番号の桁数を設定します。	<u>10</u> 桁(20桁迄)	不可		0	0	0	
22	ファクタリング関係	ファクタリングNa自動採番	ファクタリングを利用する場合、設定します。 ファクタリング№の自動採番を設定します。	●する ○しない	可		0	0	0	する
23		ファクタリンク" No.接頭話辛	ファクタリングを利用する場合、設定します。 自動採番「する」の場合、設定します。 ファクタリング№の接頭辞を設定します。	○なし ○年度 ●年月	不可		0	0	0	年月

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	0 - 4 N D C	N E X T	匠	推奨
24	請求入力画面	請求書消費税表示優先	(請求入力)(請求明細入力)の消費税区分、 課税区分を自動展開する情報を設定します。 「指定なし」の場合、消費税区分、課税区分は 自動展開されません。直接選択します。 「工事コード」の場合、受注工事情報の消費税 区分、課税区分が自動展開されます。 「取引先コード」の場合、取引先情報の消費税 区分、課税区分が自動展開されます。 「費目コード」の場合、費目情報の消費税区 分、課税区分が自動展開されます。 「初期設定」の場合、〔請求入金情報登録〕の 消費税区分初期値、課税区分初期値が自動展開 されます。	 ○指定なし ●工事コード ○取引先コード ○初期設定 ○費目コード 	٦		0	0	0	工事コード
25		消費税区分初期值	請求書消費税表示優先を「初期設定」で設定し ている場合、設定します。〔請求入力〕の消費 税区分の初期値を設定します。	<u>外税</u> (情報定数一覧表の消費税区分より選択)			0	0	0	外税
26		課税区分初期値	請求書消費税表示優先を「初期設定」で設定し ている場合、設定します。 〔請求入力〕の課税区分の初期値を設定しま す。	<u>10 %</u>			0	0	0	10%
27		細目単価履歴保持数	〔請求入力〕で利用できる細目単価履歴の出力 件数を設定します。	<u>20</u> (20迄)			0	0	0	
28		請負金額超過チェック	 (請求入力)(請求明細入力)の、請負金額超 過チェックを設定します。請負金額と請求金額 の合計をチェックします。 「警告」の場合、確認メッセージを出力し、処 理続行を選択できます。 「エラー」の場合、エラーメッセージを出力し、処理を続行します。 「しない」の場合、超過チェックは行われず、 処理を続行します。 	○しない ●警告 ○エラー		警告「請求累計額が請負金額を超過しています。処理を継 続しますか?Yes,No」 エラー「請求累計額が請負金額を超過しています。OK」	0	0	0	警告
29		工事請求履歴自動更新	(請求入力)(請求明細入力)で入力された請 求伝票の情報を受注工事情報の請求履歴に更新 する場合、設定します。 「する」の場合、受注工事情報に更新します。 「しない」の場合、受注工事情報に更新しませ ん。	○しない ●する			0	0	0	する

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7 8 7 8	N E X T	匠	推奨
30	入金入力画面	工事内訳優先	(入金入力)にて、工事代金の合計と入金額を 一致させて登録する場合、設定します。 「する」の場合、入金された金種の入金額と工 事代金の合計が不一致の場合、エラーになり、 登録できないようになります。 「しない」の場合、入金された金種の入金額と 工事代金の合計が不一致でも、登録できるよう になります。	○しない ●する	ត		0	0	0	する
31		請求入金管理単位	1つの得意先にたいして複数の支店や部門から 請求を行っている場合、「一得意先に複数請求 部門」を設定します。 1つの得意先に対して請求部門が限定されてい る場合「一得意先に一請求部門」を設定しま す。	●一得意先に一請求部門 ○一得意先に複数請求部門		(入金入力)の請求部門の入力方法が変わります。 (入金入力)では1つの伝票に1つの得意先となります。 複数の支店や部門から同じ得意先に請求されている場合、 複数の請求部門を入力するために「一得意先に複数請求部 門」を設定します。	0	0	0	
32		受注金額超過チェック	〔入金入力〕の、請負金額超過チェックを設定 します。請負金額と請求金額の合計をチェック します。 「警告」の場合、確認メッセージを出力し、処 理続行を選択できます。 「エラー」の場合、エラーメッセージを出力 し、処理を続行します。 「しない」の場合、超過チェックは行われず、 処理を続行します。	○しない ●警告 ○エラー	न	警告「入金累計額が請負金額を超過しています。処理を継 続しますか?Yes,No」 エラー「入金累計額が請負金額を超過しています。OK」	0	0	0	整告
33		工事入金履歴自動更新	(入金入力)で入力された入金伝票の情報を受 注工事情報の入金履歴に更新する場合、設定し ます。 「する」の場合、受注工事情報に更新します。 「しない」の場合、受注工事情報に更新しませ ん。	○しない ●する	可		0	0	0	する
34		入金科目自動判定	〔入金入力〕にて、工事代金の科目を自動判定 させる場合、設定します。	○しない ●する	可	受注工事情報の完成区分「前期」「計上」で入金日が社内 工期終了日以降の場合、完成工事が入力できるようになり ます。それ以外は未成工事が入力できるようになります。	0	0	0	する

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	П Х 7 7 – 9	E X T	匠	推奨
35	会社・振込情報		•	•						
			請求書に出力する会社情報を設定します。							
			印影(イメージ)ファイルを利用する場合、			会社情報と振込失情報は、請求が明毎に「請求書白社情報				
36	会社情報	印刷区分	「イメージ」を設定します。会社情報に設定し		可	云社旧報と孤心九旧報は、明永同丁母に(胡永音日社旧報 登録)で設定することができます	0	\circ	$^{\circ}$	
			た情報を出力する場合、「フォント」を設定し	01×-2		豆酥」て設定することがてきよう。				
			ます。							
37		印影ファイル	印刷区分「イメージ」を選択した場合、イメー		ন	サーバー等、システムを利用する担当者の共有フォルダに	\circ	\bigcirc	0	
57			ジファイルの保存先を設定します。		-1	保存する必要があります。	0	0	0	
38		会計售報 1	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		न		0	\bigcirc	\cap	
50			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	μJ		0	0	0	
30		今社情報 〕	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		ក		0	\bigcirc	0	\sim
59			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	μJ		0	0	0	
40		今社情報 3	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		ন		\circ	\bigcirc	0	
40			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	μJ		0	0	0	
41		会社情報 4	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		ក		0	\bigcirc	\cap	\sim
-1			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	7		0	0	0	
42		会社信報 5	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		न		\cap	\bigcirc	\circ	
72			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)	7		0	0	0	
43		今社情報 6	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		न		0	\bigcirc	\circ	
15			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)			0	0	<u> </u>	
44		会社情報 7	印影ファイル「フォント」の場合、請求書に出		न		\cap	\bigcirc	0	
			力する会社情報を設定します。	(全角20文字)			Ŭ	Ŭ	Ŭ	$\underline{}$
45	振込先情報	振込先情報1	請求書に出力する振込先の情報を設定します。		可		0	0	0	
					-		_	_	_	
				(全角40文字)						<u></u>
46		振込先情報 2	請求書に出力する振込先の情報を設定します。		可		0	0	0	
				(全角40文字)						
47		振込先情報3	請求書に出力する振込先の情報を設定します。		可		0	0	$^{\circ}$	
				(至角40又字)						
48		振込先情報4	請求書に出力する振込先の情報を設定します。		可		0	\circ	$^{\circ}$	
				(合在40立室)						
				(王用40X子)						
49		振込先情報 5	請求書に出力する振込先の情報を設定します。		可		0	\circ	$^{\circ}$	\sim
				(今角40文字)						\sim
										· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	2 4 2 1 4	N E X T	匠	推奨
50		振込先情報 6	請求書に出力する振込先の情報を設定します。	(全角40文字)	可		0	0	0	
51	科目設定									
52	請求情報 (自動振替先)	未成工事 借方	入力した請求書を〔財務情報〕に仕訳として連 携する伝票の借方科目コードを設定します。請 求書の工事の受注工事情報が未成工事の場合 に、利用します。	未成工事受入金	可	例) 未成工事支出金の科目コード 未成工事の判定は、受注工事情報の社内工期終了日と完成 区分で判断されます。	0	0	0	
53		完成工事 借方	入力した請求書を〔財務情報〕に仕訳として連 携する伝票の借方科目コードを設定します。請 求書の工事の受注工事情報が完成工事の場合 に、利用します。	完成工事未収入金	可	例) 完成工事未収入金の科目コード 未成工事の判定は、受注工事情報の社内工期終了日と完成 区分で判断されます。	0	0	0	
54		工事以外 借方	入力した請求書を〔財務情報〕に連携する仕訳 の借方科目コードを設定します。工事以外の請 求書の場合に、利用します。	<u>未収入金</u>	可	例) 未収入金の科目コード 工事以外の請求書の場合に、利用されます。	0	0	0	
55		未成工事 貸方	入力した請求書を〔財務情報〕に仕訳として連 携する伝票の貸方科目コードを設定します。請 求書の工事の受注工事情報が未成工事の場合 に、利用します。	完成工事高	可	例) 完成工事高の科目コード	0	0	0	
56		完成工事 貸方	入力した請求書を〔財務情報〕に仕訳として連 携する伝票の貸方科目コードを設定します。請 求書の工事の受注工事情報が完成工事の場合 に、利用します。	完成工事高	可	例) 完成工事高の科目コード	0	0	0	
57		工事以外(貸方	入力した請求書を〔財務情報〕に連携する仕訳 の貸方科目コードを設定します。工事以外の請 求書の場合に、利用します。	兼業事業売上	可	例) 売上高、兼業事業の売上高の科目コード	0	0	0	
58	入金区分	現金	入金伝票の現金の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の現金の項目名を設定します。	<u>現金</u> 現金(項目名 全角10文字)	可	例 現金、仮受金の科目コード	0	0	0	
59		振込	入金伝票の振込用の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の振込額の項目名を設定します。	<u>当座預金</u> <u>預金</u> (項目名 全角 1 0 文字)	可	例 当座預金、普通預金の科目コード	0	0	0	
60		手形	入金伝票の受取手形の科目コードを設定しま す。 〔入金入力〕の受取手形額の項目名を設定しま す。	受 <u>取手形</u> (項目名 全角 1 0 文字)	可	例 受取手形の科目コード	0	0	0	
61			入金伝票のファクタリングの科目コードを設定しま す。 〔入金入力〕のファクタリングの入金額の項目名を設 定します。	(項目名 全角 1 0 文字)	可	例 電子債権の科目コード	0	0	0	
62		でんさい	入金伝票の電子債権の科目コードを設定しま す。 〔入金入力〕のでんさいの入金額の項目名を設 定します。	(項目名 全角 1 0 文字)	可	例 電子債権の科目コード	0	0	0	

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7 8 7 8	N E X T	匠	推奨
63		小切手	入金伝票の小切手の科目コードを設定します。 (入金入力)の小切手の入金額の項目名を設定 します。	(項目名 全角10文字)	可	例 現金の科目コード	0	0	0	
64	値引・相殺区分	相殺	入金伝票の相殺の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の相殺の入金額の項目名を設定し ます。	(項目名 全角 1 0 文字)		例 未成工事支出金、雑費の科目コード	0	0	0	
65		諸経費	入金伝票の諸経費の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の諸経費の入金額の項目名を設定 します。	(項目名 全角 1 0 文字)		例 雑費の科目コード	0	0	0	
66		振込料	入金伝票の振込料の科目コードを設定します。 〔入金入力〕の振込料の入金額の項目名を設定 します。	(項目名 全角 1 0 文字)		例 通信費の科目コード	0	0	0	
67		値引	入金伝票の値引きの科目コードを設定します。 〔入金入力〕の値引きの入金額の項目名を設定 します。	(項目名 全角 1 0 文字)		例 雑費の科目コード	0	0	0	
68	入金情報 (自動振替先)	未成工事	入金伝票の工事代金の科目、資金繰コードを設 定します。 〔入金入力〕の工事内訳の未成工事の項目名を 設定します。	() 借方資金繰コードを利用 <u>未成工事受入金 </u> (項目名 全角10文字)		例 未成工事受入金の科目コード	0	0	0	
69		完成工事	入金伝票の工事代金の科目、資金繰コードを設 定します。 (入金入力)の工事内訳の完成工事の項目名を 設定します。	() 借方資金繰コードを利用 <u>完成工事未収入金</u> (項目名 全角10文字)		例 完成工事未収入金の科目コード	0	0	0	
70		工事以外	入金伝票の工事代金以外の科目、資金繰コード を設定します。 (入金入力)の工事内訳の工事以外の項目名を 設定します。	() 借方資金繰コードを利用 <u>未収入金</u> (項目名 全角 1 0 文字)		例 未収入金の科目コード	0	0	0	
71		JV工事	入金伝票のJVスポンサー工事の工事代金の科 目、資金繰コードを設定します。 〔入金入力〕の工事内訳のJV工事の項目名を 設定します。	 () 借方資金繰コードを利用 (項目名 全角10文字) 		例 未収入金の科目コード	0	0	0	
72		売掛金	入金伝票の売掛金の科目、資金繰コードを設定 します。 (入金入力)の物販内訳の売掛金の項目名を設 定します。	 ()借方資金繰コードを利用 () 何方資金繰コードを利用 (項目名 全角 1 0 文字) 		例 売掛金の科目コード 例 売掛金の科目コード 物販請求入金管理を使用する場合に、利用可能です。	0	0	0	
73	その他入金区分	その他入金区分1	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 (項目名 全角 1 0文字) ○入金 ○相殺 ○値引			0	0	0	
74		その他入金区分 2	その他の入金区分を設定します。 入金伝票の借方仕訳となります。 項目名と入金の種類を設定します。	科目 (項目名 全角 1 0 文字) ○入金 ○相殺 ○値引			0	0	0	

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7 8 7 8	N E X T	匠	推奨
			その他の入金区分を設定します。	科目				(0	
75		その他人金区分子	人金伝票の借方仕訳となります。				0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。				\square			
			その他の入金区分を設定します。					~	~	
76		その他人金区分4	人金伝票の借方仕訳となります。				0	0	0	
			頃自名と人金の種類を設定します。 				\square			
			その他の人金区分を設定します。					~	~	
77		その他人金区分5	入金伝票の借方仕訳となります。				0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。							
			その他の人金区分を設定します。					~	~	
78		その他人金区分6	入金伝票の借方仕訳となります。	(項目名 全角10文字)			0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。							
			その他の入金区分を設定します。							
79		その他入金区分7	入金伝票の借方仕訳となります。	(項目名 全角10文字)			0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。				\square			
			その他の入金区分を設定します。							
80		その他入金区分8	入金伝票の借方仕訳となります。	(項目名 全角 1 0 文字)			0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。							
			その他の入金区分を設定します。					~	~	
81		その他入金区分9	入金伝票の借方仕訳となります。	(項目名 全角10文字)			0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。							
			その他の入金区分を設定します。							
82		その他入金区分10	入金伝票の借方仕訳となります。	(項目名 全角10文字)			0	0	0	
			項目名と入金の種類を設定します。	○入金 ○相殺 ○値引						
			[原価情報登録]の工種別原価管理 する] の							
83	自動振替関係	代表工種コード	場合、設定します。	()工種コードを利用			0	0	0	
			〔請求自動振替〕〔入金自動振替〕で作成する							
			仕訳に登録する工種コードを設定します。							
			入力した請求書を〔財務情報〕に仕訳として連							
			携する伝票の貸方の消費税区分、課税区分の取							
			得先を設定します。							
			「工事情報もしくは科目情報より設定」の場							
84		請求自動振替時 貸方消費税区分設定	合、工事が入力されている請求書は工事の受注	○工事情報もしくは科目情報より設定			0	0	0	伝票情報より取得
			工事情報より取得し、工事が入力されていない	●伝票情報より設定				_	_	
			請求書は、請求情報(自動振替先)の科目の科							
			目情報より取得します。							
			「伝票情報より設定」の場合、請求書の消費税							
			区分、課税区分を取得します。							
			入金入力で入力した入金伝票を〔財務情報〕へ							
			連携するタイミングを設定します。							
85		入金連携	「一括連携」の場合、〔入金自動振替〕で連携	○一括連携			\circ	0	0	随時連携
			します。	●随時連携						
			「随時連携」の場合、入金入力の登録と同時に							
			連携します。				1 1			

No.	分類	項目名	説明	設定値(製品出荷時)	運用途中 変更	備考	7	N E X T	匠	推奨
86		JV工事連携	 〔」 V 情報〕を利用している場合に設定します。 入金入力で入力した 」 V スポンサー工事の入金 伝票を〔」 V 情報〕へ連携するタイミングを設定します。 「一括連携」の場合、〔本体会計伝票取込(入金)〕で連携します。 「随時連携」の場合、入金入力の登録と同時に 連携します。 	●一括連携 ○随時連携			0	0	0	一括連携
87		摘要設定	入金伝票の摘要の入力方法を設定します。 入力された摘要は、〔財務情報〕に運動した入金伝票の摘要になります。 「固定」の場合、〔入金自動振替〕にて摘要を 入力します。1回の処理につき、1種類の摘要になります。摘要を利用しない場合に設定します。 「伝票単位」の場合、〔入金入力〕にて伝票単位で摘要を入力します。 「科目単位」の場合、〔入金入力〕にて科目単位で摘要を入力します。 「工事単位」の場合、〔入金入力〕にて工事内訳単位で摘要を入力します。	 ○固定値 ●伝票単位 ○利目単位 ○工事単位 			0	0	0	工事単位